

日薬連発第 750 号

2019 年 9 月 25 日

加 盟 団 体 殿

日本製薬団体連合会

(押印省略)

第十八回公開シンポジウム開催について

標記について、医療経済フォーラム・ジャパンより、別添のとおり案内がありましたので、貴団体加盟企業に周知方よろしくお願いいたします。

# 第十八回公開シンポジウム

共催：メディカル・マネジメント・プランニング・グループ (株)川原経営総合センター

医療経済フォーラム・ジャパンは、医療経済学の深耕、医療経済学の若手研究者の育成、調査研究及び政策提言を目的とし、2001年4月24日、加藤寛氏、水野肇氏、川原邦彦氏を中心として設立されました。各界の錚々たる有識者から構成される正会員を中心に、隔月で定例研修会、また例年10月には公開シンポジウムを開催しております。

今般、「高額薬剤が医療費に与える影響」をテーマに公開シンポジウムを企画いたしました。各位におかれましては、万障お繰り合わせの上、ご参加くださいますようお願いを申し上げます。

## テーマ：高額薬剤が医療費に与える影響

2017年度医療費の動向では、概算医療費は42.2兆円となり前年度比2.3%増で過去最高を記録しました。診療種類別では、入院が2.6%増の17.0兆円（構成割合40.2%）、入院外が1.6%増の14.4兆円（34.1%）、歯科が1.4%増の2.9兆円（6.9%）に対し、調剤は2.9%増の7.7兆円（18.3%）となっています。調剤の伸び率に焦点を当てると、2015年度は前年度比9.4%と大幅に増加しており、これはC型肝炎治療薬の抗ウイルス剤「ソバルディ」と「ハーボニー」の上市によるものです。2016年度は、がん免疫療法薬「オプジーボ」の登場によりさらに調剤費が上がると予想されたものの、2017年2月にオプジーボに限り特例で薬価が50%引き下げられたことや診療報酬改定の影響等で、調剤費の伸び率は前年度比マイナス4.8%となりましたが、こういった傾向は一時的なものに過ぎません。

最近では、2019年5月に白血病治療薬「キムリア」の保険適用がなされ、さらに脊髄性筋萎縮症治療薬「ゾルゲンスマ」も厚生労働省の承認の見通しが立つなど、今後も超高額薬の保険適用が予想され、医療費の増加を抑えつつ、医療の高度化や新薬開発を円滑にするための制度設計が喫緊の課題となっています。また、医療費の増加抑制の観点から医薬品の廃棄ロスの現状を見ると、特に高額な抗がん剤のバイアル製剤の廃棄額だけで738億円にのぼるとする推計が出されており、その対策も重要といえます。

今回は、「高額薬剤が医療費に与える影響」をテーマに厚生労働省医務技監の鈴木康裕先生より基調講演を頂いたのち、シンポジウムでは、斯界の有識者により、増大する薬剤費が経済に与える影響を議論するとともに、流通・服薬管理・新薬をキーワードに徹底討論を行います。

日時	2019年10月10日(木) 13:30～受付	会場	ホテルグランドパレス 2階「ダイヤモンドルーム」 東京都千代田区飯田橋1-1-1 TEL. 03-3264-1111(代)
----	-------------------------	----	--

交通手段：地下鉄『九段下駅』徒歩1分、JR・地下鉄『飯田橋駅』徒歩7分

資料代	シンポジウム…10,000円(税込)
-----	--------------------

## プログラム

基調講演 14:05～15:05 シンポジウム 15:15～17:30	基調講演：厚生労働省 医務技監		鈴木 康裕 先生
	座 長：国立社会保障・人口問題研究所所長、当フォーラム会員		遠藤 久夫 先生
	シゴジスト：津田塾大学 総合政策学部 総合政策学科 教授		伊藤 由希子 先生
	※順不同 国立研究開発法人 国立がん研究センター 理事長		中釜 齊 先生
	日本製薬工業協会 会長		中山 譲治 先生
	質疑応答：		

※尚、都合によりプログラム・講師陣等が変更となる場合がございますので予めご了承ください。定員がございますので、早めにお申し込みください。

※参加者には(公社)日本医療経営コンサルタント協会の履修認定時間(3.5時間)が認定される予定です。医療経営コンサルタント証票を受付にご提示ください。

問い合わせ先：医療経済フォーラム・ジャパン事務局<(株)川原経営総合センター内>

〒140-0001 品川区北品川4-7-35 御殿山トラストタワー TEL. 03-5422-7670(代) FAX. 03-5422-7617

# 申 込 書

＜医療経済フォーラム・ジャパン 第十八回公開シンポジウム＞

製薬

■ 申込締切日:2019 年 10 月 3 日(木) <ただし、定員になり次第締め切らせて頂きます。>

- ① お申し込みにつきましては、下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、振込証明のコピーを添付するなど振込日時・場所・振込元名義・金額等を明確にご記入頂き、FAXにてご送付下さい。
- ② 参加申込書を受理し入金を確認次第、参加証及び会場ご案内図をFAXにて送信させていただきます。尚、ご来場の際には、必ず参加証をご持参下さい。
- ③ 恐れ入りますが、振込手数料はご負担下さい。尚、お申し込み後のキャンセルにつきましては、返金しかねますので、予めご了承下さい。
- ④ 申込先着順のため、申込締切日前であっても、お申し込みをお受けできない場合がございますこと、予めご了承下さい。
- ⑤ 参加者には、(公社)日本医業経営コンサルタント協会の履修認定時間(3.5時間)が認定されます。会員の方は、『参加申込書』の参加者氏名欄に6桁の会員No.をご記入下さい。また当日医業経営コンサルタント証票をご持参下さい。

■ 振込先:三井住友銀行／新橋支店 (普)1811636

医療経済フォーラム・ジャパン 事務局長 川原 <sup>たけよし</sup> 丈貴

■ 資料代:1名様につき、10,000円(税込)

※当日受付での取り扱いは致しませんので、必ず10月3日(木)までにお振込み下さい。

## 【 参 加 申 込 書 】

(株)川原経営総合センター内『医療経済フォーラム・ジャパン事務局』 FAX:03-5422-7617

貴社名			TEL	
住所	〒		FAX	
			ふりがな 申込担当者	
ふりがな				
参加者氏名				

◆ 振込証明添付欄 ◆

振込日時、場所、振込元名義、金額等がわかるようにしてください。